

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウェッズ

コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲妻 範彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 上村 定芳

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,076	1.9	528	19.1	540	9.8	336	3.0
25年3月期第2四半期	9,892	9.5	444	113.2	492	148.0	327	286.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 428百万円 (86.9%) 25年3月期第2四半期 229百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	40.69	—
25年3月期第2四半期	39.01	—

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、1株あたり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	14,408	8,913	61.9	1,076.68
25年3月期	14,339	8,692	60.6	1,049.92

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,913百万円 25年3月期 8,692百万円

(注) 当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、1株あたり純資産につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳普通配当20円00銭特別配当30円00銭

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金につきましては、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の年間配当額は20円00銭となります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	2.3	1,600	1.3	1,650	1.0	1,030	0.9	247.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、通期の1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	8,278,918 株	25年3月期	8,279,158 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	240 株	25年3月期	172 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	8,278,967 株	25年3月期2Q	8,396,945 株

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴い、上記の株式数につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績の予想の前提となる条件等については、[添付資料]2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 株式分割について

当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。これに伴う平成26年3月期の配当予想および業績予想につきましては、該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策・金融政策により、円高の是正や株高が進むなど回復基調となりました。個人消費につきましても消費者の節約志向は依然あるものの概ね堅調に推移しました。

このような環境において、当社グループはお客様目線での積極的な営業活動とグループ一丸となった原価低減活動による利益体質強化に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は自動車関連卸売事業の増収等により10,076百万円（前年同期比1.9%の増収）、営業利益は自動車関連卸売事業の増益により528百万円（前年同期比19.1%の増益）、経常利益は540百万円（前年同期比9.8%の増益）、四半期純利益は336百万円（前年同期比3.0%の増益）となり過去最高の売上・利益であった前年同期を上回ることができました。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第2四半期連結累計期間	8,617	744	300	456	△42	10,076
	前第2四半期連結累計期間	8,504	676	326	421	△36	9,892
セグメント利益又は損失(△)	当第2四半期連結累計期間	522	5	△28	27	1	528
	前第2四半期連結累計期間	449	△14	△7	14	1	444

(自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業の売上高は、8,617百万円となり前年同期比112百万円（1.3%）の増収となりました。これは、アルミホイールの売上が順調で特に廉価アルミホイールの売上が好調に推移し増加したためであります。したがって、セグメント利益は522百万円となり前年同期比73百万円（16.2%）の増益となりました。

(自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は744百万円となり前年同期比67百万円（10.0%）の増収となりました。これは、昨年好調であったカーナビの減少があったものの主要商品のタイヤ・ホイール、サービスの拡販により増加したためであります。セグメント利益は売上増加等により、5百万円となりました（前年同期は14百万円のセグメント損失）。

(福祉事業)

福祉事業の売上高は、老人ホーム事業の競争激化により入居者が伸び悩んだこと等により300百万円となり前年同期比26百万円の減収となりました。セグメント損失は売上高の減少により、28百万円となり前年同期比21百万円の損失の増加となりました。

(その他)

携帯電話代理店事業の売上高は、ソフトバンクが好調であったこととシェア拡大により411百万円となり前年同期比35百万円（9.4%）の増収、賃貸事業の売上高は44百万円（前年同期比0百万円）となり、合わせて456百万円となり前年同期比35百万円（8.4%）の増収となりました。セグメント利益は、売上好調な携帯電話代理店事業で4百万円となり前年比1百万円（32.1%）の増益、賃貸事業は23百万円で前年比11百万円（102.7%）の増益となりました。これは前年9月末の土地購入によるコスト減少によるもので、合わせて27百万円となり前年同期比13百万円（87.6%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における資金については、棚卸資産の増加期にあたり短期借入金120百万円を実施し、一方、長期借入金の返済80百万円を実施いたしました。当第2四半期連結累計期間における資金については、運転資金は金融機関より短期借入金で対応し、大規模な設備投資等の必要資金については資金必要時の金融状況を鑑みて、所定の社内手続を経て金融機関より長期及び短期の借入金にて賄う方針であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成25年5月13日付当社「平成25年3月期決算短信」にて発表いたしました平成26年3月期の第2四半期累計期間（連結・個別）および平成26年3月期通期（連結・個別）の業績予想の修正はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,021,109	1,441,461
受取手形及び売掛金	3,653,513	2,620,262
商品	1,774,173	2,623,911
仕掛品	220,505	190,944
原材料及び貯蔵品	69,998	37,406
繰延税金資産	42,379	35,215
デリバティブ債権	946,823	985,846
その他	362,270	195,987
貸倒引当金	△5,907	△4,431
流動資産合計	8,084,866	8,126,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,611,074	3,637,540
減価償却累計額	△1,606,632	△1,664,991
建物及び構築物(純額)	2,004,442	1,972,548
土地	2,374,077	2,374,077
その他	630,131	663,788
減価償却累計額	△461,799	△481,030
その他(純額)	168,332	182,758
有形固定資産合計	4,546,852	4,529,384
無形固定資産		
のれん	162,100	154,950
その他	41,541	35,831
無形固定資産合計	203,641	190,781
投資その他の資産		
投資有価証券	961,021	1,050,768
繰延税金資産	41,248	53,492
その他	504,794	460,657
貸倒引当金	△2,850	△2,850
投資その他の資産合計	1,504,215	1,562,067
固定資産合計	6,254,708	6,282,234
資産合計	14,339,574	14,408,839

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,895,904	2,030,506
短期借入金	1,280,000	1,400,000
未払法人税等	482,200	202,999
繰延税金負債	220,118	241,780
携帯電話短期解約返戻引当金	322	203
賞与引当金	126,513	171,362
役員賞与引当金	31,600	16,120
その他	587,235	558,758
流動負債合計	4,623,895	4,621,729
固定負債		
長期借入金	440,000	360,000
繰延税金負債	140,990	162,966
修繕引当金	28,000	35,000
退職給付引当金	63,812	61,812
役員退職慰労引当金	85,315	17,187
資産除去債務	18,742	18,956
その他	246,564	217,469
固定負債合計	1,023,425	873,392
負債合計	5,647,321	5,495,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	802,090	802,090
利益剰余金	6,322,691	6,452,593
自己株式	△82	△129
株主資本合計	7,977,448	8,107,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,573	170,844
繰延ヘッジ損益	586,935	611,125
為替換算調整勘定	8,295	24,442
その他の包括利益累計額合計	714,804	806,413
純資産合計	8,692,253	8,913,717
負債純資産合計	14,339,574	14,408,839

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,892,710	10,076,258
売上原価	7,668,692	7,639,899
売上総利益	2,224,017	2,436,359
販売費及び一般管理費	1,779,962	1,907,594
営業利益	444,054	528,764
営業外収益		
受取利息	733	859
受取配当金	9,102	8,193
持分法による投資利益	41,592	26,689
その他	6,336	3,290
営業外収益合計	57,765	39,032
営業外費用		
支払利息	8,532	4,134
為替差損	—	23,187
その他	1,159	246
営業外費用合計	9,692	27,567
経常利益	492,127	540,229
特別損失		
会員権評価損	1,760	—
特別損失合計	1,760	—
税金等調整前四半期純利益	490,367	540,229
法人税、住民税及び事業税	146,292	208,020
法人税等調整額	16,972	△4,667
法人税等合計	163,264	203,352
少数株主損益調整前四半期純利益	327,103	336,876
四半期純利益	327,103	336,876

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	327,103	336,876
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,175	51,270
繰延ヘッジ損益	△89,418	24,190
為替換算調整勘定	△2,297	16,147
その他の包括利益合計	△97,891	91,608
四半期包括利益	229,212	428,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	229,212	428,485

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,468,676	676,378	326,490	9,471,545	421,164	9,892,710	—	9,892,710
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	36,042	577	—	36,620	—	36,620	(36,620)	—
計	8,504,719	676,956	326,490	9,508,166	421,164	9,929,330	(36,620)	9,892,710
セグメント利 益又は損失 (△)	449,861	△14,444	△7,508	427,907	14,860	442,768	1,286	444,054

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額1,286千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	8,575,358	744,653	300,455	9,620,468	455,790	10,076,258	—	10,076,258
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	42,057	49	—	42,106	612	42,718	(42,718)	—
計	8,617,416	744,702	300,455	9,662,574	456,402	10,118,977	(42,718)	10,076,258
セグメント利 益又は損失 (△)	522,897	5,630	△28,925	499,602	27,876	527,478	1,286	528,764

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額1,286千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。